

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	総務課
基本構想	戦略的行政運営
重点の方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立
分野別方針	(10) 効率的な情報システム運営
実施計画事業	1) 情報システム運営事業 (No.84)

	予算事業名	事業費 執行率 (%)	総合評価
01	契約検査事務管理経費 (電子入札の推進)	74.2%	A
02	電算運用事業	99.4%	A
03	ITふれあい館振興事業	94.6%	A
04	電子自治体共同運営事業	72.0%	A
05	町村共同利用型情報システムサービス事業	93.7%	A
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ITふれあい館については施設機能の統廃合を含めた検討が必要 電子自治体の事業については電子申請の更なる利用者数の向上 共同システムの効果の検証と更なる機能向上 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない (休止・廃止)	A
	説明	電算運用事業については、業務の合理的・効率的な執行のために端末及びネットワークの構築が図られた。ITふれあい館については、講習会事業を中心にIT関連サービスの提供を行った。電子自治体事業については、職員採用試験申込など電子申請のサービス提供を行った。町村共同システムについては、共同システムの運用により経費節減と業務の効率化が図られた。

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	電算運用事業はセキュリティを確保しつつ、端末環境の整備を図り更なる業務効率の向上を図る。ITふれあい館は、施設機能の統廃合の検討を踏まえつつIT関連サービスの提供を行う。電子自治体事業は、電子申請の更なる利便性の向上を図り、サービス提供を行う。共同システムは、共同システム稼働による効果を検証し、システムの更なる機能向上と経費節減が図られるようシステム組合と連携して運用を行う。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	町村共同システムについては、電子申請の利便性と経費節減が図られた。今後は、システムの機能向上と新たなシステム構築に向けシステム組合との連携を図る。ITふれあい館については、施設の統廃合を検討する中でIT関連サービスの提供のあり方を検討する。						